

<h1>第 114 号</h1>	<h1>Super Highway</h1>	
<p>発行日 2023. 6. 5</p>	<p>J R 東労組バス関東本部</p>	<p>J R 東労組ホームページ</p>

2023 夏季手当満額回答！ 組織強化・拡大！！

本日 14 時より東京支店会議室において、申 11 号「2023 年度夏季手当に関する申し入れ」の趣旨説明を行ってきました。以下、趣旨説明概略です。

コロナ禍においても組合員の雇用と利益を守るため、安全を最大の価値基軸にし、人材の定着・確保と旅客動向を踏まえた収益確保に向け提言等を考え、労使議論をつくり出してきています。新型コロナウイルス感染症の脅威から 3 年が経過し、5 月 8 日感染法上の位置づけが 2 類から 5 類へ移行するなどポストコロナ社会に向けて大きく変化しています。

～（中略）業績改善していることを主張～

組合員・社員はコロナ禍の最悪な状況でも諦めず乗り越え、やっと景気回復の兆しが見えてきました。エネルギー価格の高騰や食品等の物価高で生活は大変厳しい、日々の生活が苦しい状況です。いくら頑張っても報われなければやる気もなくなってしまいます。家族に実施してきたアンケートの意見では、物価上昇に追いつかない賃金で生活が苦しくなっている。満額回答を望みます。との意見や、会社は経営をするのが務めかもしれませんが、子供を育てる出費を削るわけにはいきません。この先どうしたら良いか悩ましい毎日をすごしている等、家族も不安を抱いています。したがって、生活実感・労働実感・ポストコロナによる単月黒字達成・人材の確保・定着の観点と、組合員・社員、それを支える家族の奮闘に報い、モチベーション維持・向上を実現することが必須であると考えます。

～※要求内容は、SuperHighway 第 92 号にて確認ください～

また、コロナ禍により収入が減ったなかで厳しい生活と、将来への不安を抱き離職を決断する組合員も多くいるなか、ひたむきに収益確保に向けて、懸命に安全・安定輸送を担ってきた組合員・社員に対し、夏季手当とは別に特別手当を支給し、約 3 年間続いたコロナ禍の奮闘に応えるべきです。赤字からの脱却をめざしていくため奮闘している組合員・社員とその家族の奮闘に報い、さらに原動力・やりがいを感じる職場風土の構築のためにも要求の満額回答を求めて趣旨説明とします。

J R バス 関東で働く仲間を一つに！